

萩 ネットワーク

第 45 号 2002 年 5 月

発行：萩ネットワーク協会

〒 758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内

TEL 0838-25-3131 FAX 0838-26-5458

萩市ホームページ

<http://www.city.hagi.yamaguchi.jp/hagicity/>

平安古にある萩市出身の元首相、田中義一の別邸が改修され、同時に整備された「かんきつ公園」とともに、4月から一般公開されました。別邸はかつて毛利筑前下屋敷内にある家屋でしたが、明治以降は萩に夏みかんを広めた旧萩藩士小幡高政が所有、大正時代に田中義一が買取りました。

別邸内には田中義一の大將服など数々の遺品や資料が展示され、この度土蔵から発見された大正末期から昭和初期にかけての貴重な映像フィルムも上映されます。フィルムには総選挙前の田中義一の演説や萩駅で開かれた鉄道開通祝賀会など、当時の出来事や町の様子が収められています。

右側の建物が旧田中別邸で、99年に完成した河添河川公園から散策すれば、昔ながらの松原と土堀の景観を楽しめます。

歴史観光の新名所

旧田中別邸



5月のイベント	P2～3
市制施行70周年記念事業	P3
萩400年の物語 第9回(北村知紀)	P4～5
ズームアップ [鹿野俊二]	P5
山口はぎ水産物地方卸売市場 [古谷宇一]	P6
木間畜産団地・萩見蘭牧場 [藤井照雄]	P7
かんきつ公園、見島ダム	P8
上田豊治アトリエ、萩発句の味便り	P9

目次

萩の伝統産業【一夜干製品】	P9
明治維新館、市町村合併	P10
萩国際大学入学式、同窓会だより	P10
大照院国重文に、めーるぼっくす(投稿)	P11
夢追人 [上里剛士]	P12
美術館茶室 [柳井嗣雄]、美術館だより	P13
情報アラカルト	P14～15
幕末・維新こぼれ話 中嶋治平(10)	P16

5月、イベント満載!

日差しも暖くなり、行楽シーズンの到来です。また今年は萩市制施行70周年という記念すべき年でもあります。ゴールデンウィークなど、連休を利用してふるさとでのイベントに参加してみませんか。

とき 5月3日(祝)～4日(休) 午前10時～午後3時
 ※3日は午前9時30分から献茶式があります。

ところ 萩城跡指月公園、旧厚狭毛利家萩屋敷長屋

内容

- 献茶式(3日のみ)
- 薄茶席(4席)、お休み処(夏みかんジュース)
- 琴・尺八演奏(指月公園内 午前11時～、午後1時～)
- 生け花展(旧福原家書院)

茶券 1席券11650円
 お茶券を購入して特典つき!

大茶会会場内で販売されている萩のお茶菓子が特別割引価格で購入できる。

問い合わせ 萩市観光課内
 萩・大茶会実行委員会事務局
 (0838・25・3139)へ



第12回 萩焼まつり



昨年の萩焼まつり風景

ゴールデンウィークの5日間、今年12回目を数え、伝統の萩焼が一堂に集結する「萩焼まつり」が開催されます。期間中約7万人の出入と約8千万円の売り上げを見込んでいる。

とき 5月1日(水)～5日(祝)
 午前9時～午後5時30分

ところ 市民体育館(販売特設会場)

イベント内容

- 萩焼即売会(萩焼窯元・小売店58社) 通常価格の2割程度安く販売。
- ロク口実演と作陶指導(午前の部 午前9時～11時・午後の部 午後1時～3時 1人2000円)
- ※当日、会場で受付します。
- 萩特産品の即売
- 萩焼イロイロ展 出店者の協賛により萩焼約100点を展示。来場者の投票により、全てを抽選でプレゼントします。
- エビネ蘭の展示即売会

問い合わせ 萩商工会議所内萩焼まつり実行委員会事務局(0838・25・3333)まつり期間中は、会場(0838・26・5688)へ



山陰本線に展望列車!
コバルトブルー

JR山陰線の展望車付き快速列車「コバルトブルー」が登場。オープンカフェタイプのおしゃれな展望車(一両)が特徴で、北長門国定公園の美しい海岸線の旅が楽しめる。6月までの毎週土日と祝日に東萩～下関間を1往復する。平日は団体列車として利用できる。

4両編成で、定員は124人。停車駅は長門市、川棚温泉、吉見。下りは東萩発午前8時45分、長門発9時37分、下関着11時22分。上りは下関発午後2時29分。料金は東萩～下関間(片道)2400円。全席指定で乗車の1か月前から予約を受け付けています。

問い合わせ 東萩駅(0838・22・0271)

第5回浜崎伝建おたから博物館

かつての情緒漂う浜崎を散策しませんか

藩政時代から明治・大正・昭和中期にかけての多くの町家が残されている浜崎を舞台に、伝統的な町並みや町内の各家々に伝わるおたからの数々を楽しんでいただく「浜崎伝建おたから博物館」が、今年も盛り沢山の内容で開催されます。

浜崎地区は、昨年11月に、萩では堀内、平安古について3番目となる国の重要な建造物群保存地区に選定されました。今回は、観光ボランティアによる伝建物ミ

- ニツアーを開催しますので、浜崎の町にぜひお越しください。
- とき 5月19日(日) 午前9時~午後4時
- ところ 浜崎本町筋周辺
- 見どころ
- 【おたから】
- 高杉晋作の手紙 ●高島北海の掛け軸 ●鏑木清方の掛け軸 ●昭和天皇献上のため作った萩焼の吉田松陰像 ●中島治平の資料(伊藤博文への英語指導の際に使用したと伝えられる「字突き」等) ●観光ボランティアガイドによる伝統的建造物群見学ミニツアー(所要時間1時間半、1時間に1回) ●伝統的建造物説明コーナー
- 【催し】
- 御船倉での大正琴の演奏
- 浜崎伝建なんでも雅楽多市
- 【お食事処】
- 雑魚場食堂(海の幸)
- 浜崎の水産加工品
- 見島のうにめし
- 大島の押し寿司
- うどん、てんぷらほか

問い合わせ 萩市都市計画課内浜崎伝建おたから博物館実行委員会事務局(08388・25・3104)へ

萩夏みかんまつり

夏みかんの花の季節になりました。甘い香りを身にまとい、城下町を散策しませんか。

- とき 5月12日(日) 午前10時~午後3時
- ところ かんきつ公園(平安古・旧田中別邸)
- 内容 ○夏みかん物産市 ○いろいろ花市 ○夏みかん広場 ○萩市春の花いっぱいコンクール表彰式 ○萩椿まつり写真コンテスト

みかん苗の販売等
問い合わせ 萩市観光課(08388・25・3139)へ

萩・菊ヶ浜 アイアンマンレース

今年も、鉄人たちによるスイムとランの熱い闘い「萩・菊ヶ浜アイアンマンレース」が開催されます。

皆さんも萩の夏の始まりを告げるこのレースに参加してみませんか。

とき 6月30日(日)
ところ 菊ヶ浜海水浴場(受付)
問い合わせ 萩市観光課内萩・菊ヶ浜アイアンマンレース実行委員会(08388・25・3139)へ

萩市制施行70周年記念行事

萩市は、昭和7年7月1日に全国で114番目、県内で4番目に市制を施行し、今年はその70周年にあたります。これを記念して、市では様々なイベント、事業等の記念行事を行います。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

NHKのど自慢 放映

5月19日に行われる公開録音の様子が6月9日に放送される予定です。20人の素人歌手が出演。
ゲスト 山本譲二、伍大夏子
放映予定日 6月9日(日)
午後0時15分~1時



山本譲二



伍大夏子

大相撲萩場所

- とき 10月26日(土)・27(日)
- ところ 萩市民体育館
- 総勢300有余名の大相撲一行により、本場所さながらの雰囲気十分に堪能いただけます。横綱・大関はもちろん、幕内・十両の関取を中心に迫力ある取組をはじめ、本場所では味わえない「初切」・「甚句」など力士を間近にし、国技大相撲の魅力を十分に楽しんでいただけます。
- 巡業内容(予定)
- 8:00 開場~公開稽古
- 11:00 序二段、三段目、幕下組
- 13:00 十両土俵入り
- 13:20 十両取組
- 13:45 幕内・横綱土俵入り
- 14:00 幕内取組
- 15:00 打ち出し(終了予定)

町づくり(上)「三角州の南半分は水溜まりだった」

みずた

萩の城下町がどのようにして造られたか、分からないことが多い。築城については記録もあるが、町づくりを語る史料は少ない。特に初めのころがはっきりしない。デルタの町の400年の歴史は一面、厳しい水との闘いだったが、肝心の橋本川筋が江戸時代の始めに付け替えられたのか否か? 『萩市史』を始め多くの資料が、「然り」としているが、実はあいまいで疑わしい。萩城は築城当時「沼の城」と呼ばれたが、まさに萩の状況を象徴していた。水との苦闘を軸に今回と次回は藩政期における町づくりを見ておきたい。

築城の頃、萩は以ての外(ほかに)の田舎

確かなことは、毛利氏が入部した頃の萩の三角州は北部をのぞいて大方芦の生える沼地・湿地だったということだ。江戸中期に出来たとみられる史書『長門金匱』は、「その節萩は以ての外田舎にて川上より今のご城下までは竹木茂り・・・往古ただ今の田町より東南は水溜まりにて・・・」と書く。江戸後期の『古老物語』にはこうある。「今の田町通りより南東は皆沼にて芦原の水溜まりなり。田も暇々なく能き道もなし。東北の方に当たり萩村といふ」

要するに、開府当時の三角州内で人が住めたのは北東の一角の寒村萩と吉見氏の隠居所がある北西部の指月(独立の地名だった)、あとは川島の一隅ぐらいであったらう。

語り伝えられた「以ての外(ほかに)の田舎」という言葉に、広島をはじめ各地から移ってきた人々のシヨックのほどがうかがえる。それはただ北に偏りすぎて辺鄙(へんぴ)というだけではなく、防長二国を統べる城下町を造るには狭く低湿にすぎた地だった。

城下町の完成には百年を要した

築城が始まり、工事中の本丸に毛利輝元があわただしく入った翌年の慶長10年(1605)、早くも藩は「萩城下諸士の宅地を定」めている(『萩史料』)。これで藩士たちへの屋敷割りではきたのだと、つい錯覚しそつうだがそうではない。

この時期、割り振れる屋敷用地は限られていた。湿潤でない高燥地は三の丸になった指月(現在の堀内)と浜崎をふくむ古萩地区だったろう。従って、「諸士」とは重臣を中心



萩の城下町が完成の域に達したといわれる寛文年間作成の絵図(萩市郷土博物館蔵)

松本川に土手を築き、内側の沼地・湿地を営々と埋め立て、町を造ってきたのだ。

もちろん10年や20年で出来たことではない。萩城下町を描いた絵図などから、城下町がほぼ完成の域に達したのは開府から70年近い後の寛文年間、完成は130年後の元文年間と見られているからだ。

三角州内、最大標高差は8mこえる

今、萩市役所や市民館、小学校や高校などが立ちならぶ中心部から南が沼地だったことは、戦後もたくさん蓮田が残っていたことでのべる。しかし、なにより歴然としているのは地図で確認できる北と南の土地の高低差すなわち海抜・標高の差である。

縮尺2500分の1「萩市都市計画図」を見ると、一番高いのは北古萩、保福寺(廃寺、海潮寺に合併)の墓地で9.4m。低い方は1層前後のところが平安古の田地など数か所あり、その差は8mを超えている。

これ程の差はなくても、「坂これ無く平地」(『防長風土注進案』)と見える萩も、総じて



萩デルタの南を流れる現在の橋本川(橋本橋より西を望む)。突き当たった河添の所で南に大きく曲がっている。昔は土手が低かった。

意識しない。だが、何十年かに一度、低地は恐ろしい洪水に見舞われたのである。

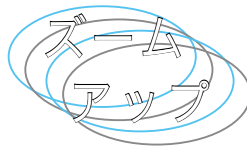
橋本川の川筋は本当に付け替えられたか

萩の人たちがこれとどう闘ったかは次回に語るとして、水に関する元凶とみていいデルタ南の橋本川が藩初、川筋を付け替えたのかどうかに触れたい。

諸資料は『八江萩名所図画』をのぞき「古川筋の付け替えと、河口掘り切りの大工事が行われた」(『萩市史』)としている。「古川筋」とは「川上よりの流水、堂下山の下より南明寺の麓、小松江の方へ行きて桜江へ出る」(『萩古実未定之覚』)流れ。

筆者はこの「古川筋」を歩いてみて、ほぼ記述どおりの線で現在も農業用水路が流れているのを確認した。『萩市史』が慶安絵図で古川筋の痕跡と見立てる半月形の水溜まりよりずっと南寄りである。

紙数の関係で詳述できないが、筆者はいくつかの理由で、「八江萩名所図画」のいう「世に古川筋という説あれどたがえり(違)」。そ



東京ベイネットワーク(株)代表取締役社長 鹿野俊二氏 (昭和38年秋高卒)

私の近況

電線メーカーから、4年前にいまの会社に出向しています。会社は東京の東南に位置し、都心にありながら深川という下町情緒

豊かな街、人口38万人の江東区をエリアとしたケーブルテレビ会社です。本格的なテレビデジタル時代、ブロードバンド時代に入り、地域情報メディアの役割を担いながら、一方では業界のめまぐるしい変動に対応して、



今後の経営の進路をどう見出すか、難しい経営判断をも迫られている日々を送っています。しかしながら、以前の会社と違って仕事柄、地域住民との交流も多く、人情味ある多くの人との付き合いの中で、楽しく、業務に従事しています。

▶開府当時の萩の様子を記している史書『長門金匱』。天保5年(1834)の筆写本(萩市立図書館蔵)

に一部の上中級武士ではなかったか。後年、それぞれ2、300軒の侍屋敷がたちならんだ平安古(古くは湖)、江向、土原さらに川島も河添も三角州南部の地名はすべて水に因んでいる。先人たちは橋本川と

萩の思い出

萩の景観は、町並みはもちろんのこと、海がきれいで、特に夕暮れ時に眺める笠山山頂からの海に浮かぶ島々は、全国どここの景色よりも素晴らしく、萩に帰ると必ず立ち寄るスポットです。また一人で早朝、自転車、徒歩で菊ヶ浜、堀内、江向などを散歩するのも楽しみの一つです。

学生時代に、住吉祭りの御船を引く人がいなく、クルマ牽引になっていたものを地元文化に接する一つとして、帰省した学生仲間を募って、汗を流しながら引張り、市民と一緒にお祭り気分を味わった思い出が懐かしく思い出され、今日も高校生を中心として継承されているようで嬉しい限りです。

萩に思うこと

萩の活性化が話題になります。が、決して地域的に不利な口ケーションとは思わず、これからの

田町の線あたりから北へ緩やかに登りをなし、江向や土原の海拔はおおむね2、2.5。これに対し堀内は4.5前後で5.5に近い所も少なくない。人々は普段、この標高差が何をもちたらすか

は橋本川は「往昔よりあり」の方が正しいと考えている。わざわざ巨費のかかる大工事をし洪水が起きやすい曲がりくねった川筋に付け替えるはずはないからだ。(つづく) 郷土史家 北村 友紀

情報化時代、どこにいても情報は取れるし、発信できる。要は、いかに萩を活性化させるコンテンツを見出すかが大事であり、そのため萩を離れた者も一緒に考えて、提案していく制度が必要ではないだろうか。そういう機会も考えて欲しい。多くの人もそうであるように、私も郷土の歴史、文化に誇りを持ち、事あるごとに萩の良さをPRし続けていきたいと思っています。

松陰先生の誕生地に、私の好きな歌がある。「萩に来て ふとおもへらく いまの世を 救はむと起つ 松陰は誰」(歌人・吉井勇)

母のこと、

東京指月会

誰にも負けないほど萩の街を愛し、歴史観を持った私の母(光子)は、今年2月に88歳の天寿を全うしました。その遺志を私も受け継いでいきたいと思っています。世話好きだった母譲りのせいか、私

もいくつかの役を引き受けており、新たに引き受けた地元女子高校の評議委員として、生徒達に松陰先生の教え、多くの偉人を輩出した萩の土壌を少しでも伝えていきたいと思ったりしています。また東京指月会についても、昨年日坂先輩から幹事を引き継ぎましたので、同郷の方々の交流の場として、さらに意義ある、楽しい会にしていきたいと考えています。今年度の東京指月会は10月19日(土)を予定し、既に幹事は準備を始めています。

プロフィール

昭和38年秋高卒(15期)。昭和42年中央大学法学部を卒業し、株式会社フジクラに入社。平成12年東京ベイネットワーク(株)代表取締役社長。現在日本ケーブルテレビ連盟東京支部副支部長、東京指月会幹事長。会社は東京都江東区塩浜にあり、千葉県習志野市在住。

山口はぎ水産物地方卸売市場

阿武・萩地区の8つの魚市場を統合し、4月1日開場

北浦地区の魚を一元集荷

午前2時、威勢の良いセリ人の掛け声で、一番セリが始まった。ト口箱に山盛り積まれた瀬付きアジや真サバが、次々にセリ落とされていく。取材当日の仲買人の人数は約150人。市場の岸壁に横



セリ人の威勢の良い掛け声が場内に響く

付けされた漁船から運ばれる新鮮なお魚は、ト口箱にして約20箱単位が広い場内に何列も並べられ、その列ごとにセリ人と仲買人の集団が、掛け声と共に移動していく。この日のメインは何と言ってもこれから旬に入る瀬付きアジ。同じく旬に入るイサキ、その他真サバ、

マダイ、ヒラマサ、マイカ、甲イカ、子持ちカレイなど、約30種類とバラエティに富ん



市場の岸壁に横付けされた漁船からピチピチのお魚が次々と水揚げされる

活魚のセリ場も充実

でいる。その間、岸壁には次々と漁船が到着、漁獲したお魚の選別作業が行われている。魚体のサイズごとに手作業で選別され、次々とト口箱に詰められていく。選別作業を黙々と行う人達に、意外にも若者と女性が多いのが印象的だった。

市場の別の一角ではウニのセリが始まった。生産者ごとに積上げられた板ウニのセリ

台を取り囲んだ多くの仲買人が覗き込むように品定め。単価の高い商品だけに、取扱いも宝石箱を扱うように丁寧だった。市場の一番奥手が活魚のセリ場となっており。最新の殺菌ろ過装置を備えたイケスに、活きの良いマダイ、ヒラメ、トラフグ、ハタなど料亭直行の高級魚が泳い



セリを見守る市場長・古谷宇一氏 (写真中央)

ている。活魚セリ場の奥には、巨大な蓄用水槽が設置され、時化などで漁獲が少ない時も対応が可能という。一般の人は入場できないが、この活魚イケスは魚種も多くまるで水族館のよう、子供達が見たらさぞ喜ぶだろう。

セリ人・仲買人の集団の中で腕組みをしながら取引を見守る市場長(古谷宇一氏)の姿を見つけた。「旧市場ではセリの開始時間が午前4時でしたが、遠隔の大都市市場や大手流通に対応できるように、新市場では一番セリを午前2時としました。また、分散していた市場を統合することで一元集荷を実現、魚種の豊富さ・量とも飛躍的に向上しました。まだスタートしたばかりなので、課題は一杯ありますが、日々改善を重ねていきたいと思えます」(談)

最新の衛生対応型市場

この新魚市場の特色は、セリ場の面積が約6300㎡とその規模の大きさもさることながら、最新の衛生対応型市場であること。荷捌き所とセリ場に段差をつけて車両の乗り入れを制限したほか、入場の際には車両のタイヤ消毒や仲買人の靴底消毒など、衛生管理を強化している。また、国の水産物産地市場統合方針に基づく市場施設整備の第1号としても注目を集めている。新市場の総工費は約12億円、既に稼働を開始している製氷冷蔵施設と、水産物の販売拠点として昨年4月に開業した、道の駅「萩しまーと」とともに、萩の新しい水産流通拠点としての整備が新市場の開場で完了した。



活魚のセリ場。小分けした水槽に20種類程度の活魚が泳いでいる

木間畜産団地が完成

萩見蘭^{けんらん}牧場では、『見島牛』を肥育中



(株)みどりや専務取締役 藤井照雄氏



萩見蘭牧場

広大な畜産団地の入口に近い一角に、2棟の牛舎と草場が広がる

萩市の西部・木間地区に、3月31日にJA萩市、山口県酪、萩見蘭牧場の3事業者による木間畜産団地が完成した。このうち、萩市堀内の(株)みどりやが運営する萩見蘭牧場は平成13年4月からすでに事業を開始、『見島牛』の肥育を行っている。今回は、(株)みどりや専務取締役藤井照雄氏にお話を聞きした。

見島牛の肥育

以前はここ堀内に牧場があったのですが、市街地ということもありもっと広い環境の良

見島牛を萩の名産品として全国に広くPRしていきたい

い場所に牧場用地を求めていたところ、平成7年頃に国の畜産基盤再編総合整備事業を利用し、木間地区にて牧場整備を行う話が持ち上がりました。昨年の4月に完成し、現在、見島牛34頭・見蘭牛（見島牛とホルスタインを掛け合わせた新種）21頭の合計55頭を肥育中です。ご存知の通り、見島牛は和牛のルーツと言われていました。当時の見島には500頭程度が飼育されていたのですが、昭和30年代には33頭まで減少、現在は100頭程度まで回復しています。萩見蘭牧場では、見島の生産農家から、年間15頭程度の去勢したオス子牛を買い取り、肥育しています。

見島牛は晩熟

通常の肉牛の場合、生後8ヶ月、体重約280kgの子牛を買取り、それから約20か月肥育して750kg程度で出荷するのが普通ですが、見島牛はなかなか太りません。生後10か月で約160kgの子牛に、それから32か月肥育して550〜600kgで出荷します。普通の肉牛に比べ2倍近い労

力とコスト、そして時間を掛けて育てています。肉牛としては極めて生産効率の悪い見島牛ですが、その分肉質は優秀で、細かいサシの入った霜降り肉はまさに最高品質と呼べます。現在はまだ月に1〜2頭の出荷で、予約注文をこなすのがやっと、なかなか店頭に並べるところまでは行きませんが、今後肥育数を増やして需要に応えて行きたいと思っています。

見島牛の食肉加工品も試作品完成

また、現在、見島牛の優秀な肉質を生かしたソーセージ等の加工品の試作にも取り組んでいます。豚肉と違って牛肉の加工は加熱処理時に脂の遊離があり、非常に難しいのですが、試行錯誤を繰り返すようやく試作品を完成させたところとです。今年の12月頃には発売できると思います。将来的には観光客の方々にも工房を一部開放して、牛肉加工品を自作して頂けるようなサービスも検討中です。いずれにしても、見島牛を萩の名産品として全国に広くPRしていきたいと考えています。(談)



見島牛 普通の肉牛と比較すると小振りだが、どっしりとした感じがする

(株)みどりやは、見島牛の専用牧場での肥育・販売が評価され、2001年度優良食品店コンクールで、日本経済新聞本社社長賞を受賞している。

◆見島牛・見蘭牛のお問合せは
(株)みどりや 電話

0838・25・1232 またホームページでのネット販売も実施している。 <http://www.nishinaushi.com/>



旧田中別邸・かんきつ公園 萩オープンガーデン開催

萩オープンガーデンとは、萩市内にある庭園（個人所有のものを含む）を一般に開放し、観光客や市民の方々に楽しんでもらうというもの。

萩オープンガーデンの主催者である吉井貞夫（南片河町）さんから「オープンガーデン構想」が企画立案され、各市内庭園所有所へ働きかけを行い、これに賛同された皆さんにより、今回の開催となりました。吉井さんは萩ヘリターナルで現在畔亭という喫茶店を経営されています。畔亭も和風庭園があり、オープンガーデンのひとつ。

旧田中別邸の敷地内にある、かんきつ公園は、禄を失った士族救済のために小幡高政が夏みかん栽培を始めた夏みかん発祥の地。広い敷地に夏みかん、八朔、甘夏など10種類約370本が植えられています。

かんきつ公園は、萩オープンガーデンにも参加しており4月から夏みかん庭園として開放されています。5月12日の日曜には、当公園にて「萩・夏みかんまつり」が開催されます。

とき 5月11日（土）～19日（日）午前9時～午後5時

※庭園によっては、開館、閉館時間が異なります。

ところ 萩市内19か所の庭園

大照院、口羽邸、指月公園、旧山本邸、端坊、俣宿天十平、畔亭、北門屋敷、大島邸、田虎邸、旧湯川家、桂太郎旧宅、堀田邸、大石邸、旧田中別邸、滝口邸、富士通萩臨海荘、東光寺、萩本陣

入場料 無料（ただし大照院、指月公園、東光寺、萩本陣は200円必要）
問い合わせ 畔亭（吉井）
0838・22・1755

見島に島民悲願のダムが完成



萩市沖合い45kmの日本海に浮かぶ孤島「見島」の島民悲願のダムが完成し、3月26日、現地で完工式は行われました。

島で一番大きい大谷川の度重なる洪水による家屋浸水や農地の冠水、夏場には塩分も混じる簡易水道・・・「美味しい水を飲めるのが夢だった」と島民たちはダムの完成を喜んでいます。

堤高31m、堤長300mの重力式コンクリートダムで、

総貯水量は12万5000m³、ダムサイトにはアクセントとして、見島名物「鬼よ一ず」もタイルで再現され、周辺には憩いの場となるダム公園が整備されました。一年後には浄水場も完成予定で、1日あたり200m³の水道用水を全島民に供給可能となります。

これにより、水洗トイレの設置も可能となり、島の生活環境が大幅に改善され、新しい海洋レジャー基地としての機能も高まると期待されています。

REVIEW 萩の伝統産業

その② 一夜干製品



“萩”の伝統産業として水産加工品製造は今でも盛ん。今回は、萩市浜崎にある創業明治元年の老舗(有)大つちの加工場を取材、瀬付きアジの一夜干が出来るまでをカメラで追ってみました。



①下拵えは、両開きと呼ばれる方法で、エラと内臓を手早く除去する。1匹あたりの処理時間は7秒でした。



②水洗いして血合いや内蔵のカスを除去したアジを塩水に漬け込む。濃度は季節と魚体サイズで微妙に違う。



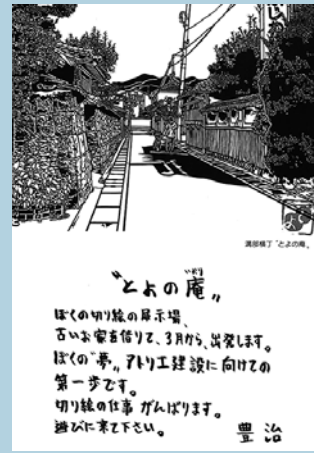
③塩水から上げたアジを、きれいな地下水で洗浄、さらに仕上げとして、低濃度の塩水をくぐらせる。



④冷風乾燥機にて約45分乾燥させる。アジが漁港に上がって、一夜干の出来上がりまで、何と5時間。

★プレゼントのお知らせ

(有)大つちのご好意により、瀬付きアジ開き10尾セットを抽選で10名様にプレゼントします。応募は萩ネットワーク協会宛に官製ハガキでお申込みください。



上田豊治さん
アトリエオープン

自閉症を克服しながら切り絵作家として活躍している萩市中小畑の上田豊治さん(32歳)が、唐樋町の古い民家を借りてアトリエを兼ねた作品展示場「とよの庵」をオープンさせた。

展示室には萩の風景や季節の草花の作品が並んでいる。

「頑張りますので遊びに来てください」と上田さん。

展示室：毎週火・木・土曜日(土曜日は第一、第三のみ)

午前10時～午後5時まで

場所：萩市唐樋町68-2津田様方 萩バスセンターから徒歩2分(萩っ子の近く)

萩発 旬の味便り

萩の瀬付きアジ



いよいよ本命登場！萩の瀬付きアジが旬に入りました。

萩のブランド魚種の筆頭格にあげられるのが、瀬付きアジです。通常の回遊性のマアジとは違い、萩沖に点在する天然岩礁に住み着いた定着性の種類です。岩礁帯が育む豊富なプランクトンや藻類を食べて育つ瀬付きアジは、ぽってりとよく肥えており、上質の脂が乗って最高品質とされています。毎年3月の下旬から巻網が解禁となり、4月の走りの時期を経過して5月からが旬の盛りとなります。今年解禁当初から順調な漁獲が続く、品質も良く、価格も安定しています。現在の価格は、一番美しい25センチ程度の中型が1尾150円〜200円といったところです。道の駅・萩シーマート(0838・24・4937)などでは、現地価格+送料で産地直送にも対応しています。

刺身・塩焼きがポピュラー、一夜干もお勧め

地元では、ほとんどの方が、刺身で召し上がっていますが、タタキや塩焼きにしても、旬の瀬付きアジの味わいは堪能できます。また、瀬付きアジの一夜干も萩名物として有名になってきています。港に水揚げされた新鮮な瀬付きアジを、その日の内に一夜干しに加工、超低温急速冷凍で鮮度保持して出荷しています。アジはもともと身の柔らかいお魚ですが、一夜干にすることで身が締まり、さらに旨み成分のアミノ酸が遊離して美味しさが一段と引き出されます。

【お勧めメニュー】

瀬付きアジ



瀬付きアジのお刺身(4人前) 瀬付きアジ中型4尾・薬味はお好みで。ゼイゴと呼ばれる堅い鱗と内臓を取り、3枚下ろしにします。サクの状態になった片身から皮を包丁で剥ぎ、7mm幅程度のお造りにします。山葵醤油が普通ですが、レモン醤油・シヨウガ醤油、またはポン酢にアサツキのコンヒも爽やかでお勧めです。

明治維新館基本構想

県が萩市内に計画を進めている明治維新館の基本構想を検討する懇話会の会合が3月16日、山口市で開かれました。

明治維新館は明治維新を調査、研究し、関連資料を展示する施設で政治史的な面だけでなく、外交、文化、風俗など様々な側面から学際的な研究をする施設です。

立地候補地は、松陰神社に近い松本地区に整備中の陶芸の村公園、市民球場がある中心部の中央

公園、萩城跡の三か所、今後県と市で協議のうえ決定されます。

基本構想では、拠点施設の名称を明治維新館(仮称)に決め、基本コンセプトは「世界に広がる維新史回廊ネットワークの拠点」とされ、交流機能を有する歴史資料館と位置づけられました。3月に基本構想がまとまり、14年度は10人程度の検討委員会をつくり基本計画を策定する予定です。

阿武郡7町村と萩市の合併

阿東町を除く阿武郡と萩市の1市3町4村の合併効果などを検討する萩広域市町村合併調査研究会が2月19日、合併シミュレーション調査の報告書を公表しました。人口減少、少子高齢化が進む地域として財政基盤の確立、人件費の削減のため将来、合併は避けて通れない課題としながらも、公共投資の地域間格差、行政サービスの低下の恐れなど問題点も指摘されました。

人件費削減では10年間で87億円削減ができるとしている。また、合併後の人口は6万6300人(00年10月現在)で、面積は815平方km。合併によって行財

政基盤が強化され、国からの多額の財政支援を受けて新しい街づくりが可能だ。

一方で、「公共投資が中心部に偏って地域格差が生じる」「議員削減で住民の意見が行政に反映されにくくなる」「財政状況に格差があるため、合併に不利な自治体が出てくる」などの懸念も指摘されました。

研究会は報告書を各市町村に持ち帰り、議会や住民に説明する予定。いずれの首長も合併は避けて通れない課題としているが、住民の考えを尊重したいなど、市町村によって枠組みや時期などに思惑の違いも見られています。

萩国際大学入学式

開学4年目となり、日本人やアジアからの留学生たちが学ぶ萩国際大学で4月10日、入学式が行われました。この日、出席した新入生は、日本人の他、既に入国している韓国や中国からの留学生ら総勢105人。中国人留学生の106人が、パスポートやビザの取得の遅れから入学式間に合いませんでした。

同大学によると、今年度の入学予定者は日本人37人、中国人



モンゴルの民族衣装などで出席した入学生



158人、韓国人4人の合計199人。日本人のうち、県内出身者はわずか3人で、日本人学生は年々減少し、地元学生の確保が大きな課題になっています。

ただ定員300人のところ、初年度の153人を除き2年度96人、3年度138人と過半数割れが続いていたが、今年度はどうか過半数割れは免れました。現在、1年生から4年生までの全学生数は日本人・留学生を含めて651人。

今年度全学年が揃い、学生数が定員の半数を超えるので来年度からは、文部科学省の助成の対象になる見込みです。

同窓会だより

大阪指月会総会

4月21日

大阪弥生会館(大阪市)

事務局長、萩高4期卒)に決定しました。

乾杯の首頭は、隆崎浩道氏がされ、戦時中の卒業の思い出を語られました(萩中40期、昭和15年卒、79歳)。

事務局は、中山光夫
06-6458-6008

73人出席。昨年11月の伊藤豊章前会長(N TN株式会社社長)の死去に伴い、次期会長として中山光夫氏(現



新会長の中山さん



大照院 国重文指定へ

萩の毛利家菩提寺

歴史のまち、萩市の誇りがまた一つ増えます。

4月19日、国の重要文化財に大照院が答申されました。萩市では昭和49年の「菊屋家住宅」「熊谷家住宅」「口羽家住宅」以来28年振りであり、7件目22棟の指定になります。

老朽化で屋根や床の痛みが目立ってきただけに、指定されれば、国の補助を受けての修理が可能になるので、保存への道が開け

たと、関係者は喜んでいきます。

大照院は第2代萩藩主の毛利綱広が1656年までに建てた臨済宗の寺院。1747年の火災で焼失したが、6代藩主宗広が3年後に再建した。

境内には初代藩主秀就と12代までの偶数藩主の墓があり、墓所は国指定史跡になっている。

今回指定されたのは、本堂・庫裏・書院・鏡楼門・経蔵の5棟。

石見空港の愛称決定

萩・石見空港

石見空港利用拡大促進協議会が募集していた石見航空の愛称が「萩・石見空港」に決定しました。愛称は今後、時刻表や各種パンフレットに使用されます。

愛称は、全国から2019件の応募があり、全国的に知られている観光地・萩の名前を利用して、また県境を越えた連帯感が生じるという理由から選定されました。萩へ帰省される時にはぜひ、利用してください。

ほのぼの「石見ふるさとパック」

関西・関東に在住の石見空港利用圏域の市町村出身者の要望に応じて、「石見ふるさとパック」がリニューアル誕生しました。

旅行代金

大阪発着：22,400円～48,400円（1泊朝食付）

東京発着：23,200円～73,600円（1泊朝食付）

指定ホテル

益田市（万葉ホテル松露苑、三好家、荒磯館）

浜田市（浜田ニューキャッスルホテル）

萩市（萩観光ホテル）津和野町（ホテルサンルート萩）

設定期間 平成14年7月18日まで

※申し込みは10日前まで、1名様から利用できます。
※4日間までの延泊（3泊4日）が可能です。（自宅・親戚・知人宅宿泊可）

旅行主催 全日空トラベル（株）大阪支店

発売箇所 4月から地元発売が可能になりました

大阪：全日空トラベル・大阪支店（06）6377-0810

津和野：つわのトラベル（0856）72-2256

萩：ツーリスト山口（0838）26-6412 防長トラベル
22-1861 エヌティーエー旅行 21-0020

詳しくは全日空トラベル大阪支店へ

めーるぼっくす

ネットワーク会員からのご感想、ご意見を紹介します。

皆さんでこのコーナーをつくりませんか？お便りお待ちしております。

～ Re-Discover HAGI CITY ～

年コミック誌『週刊モーニング』（講談社）2001No.48・11月15日号を彼女ら彼らが手にして読んだからでした。「クッキング・パパ」の作者、うえやまちと氏は博多を仕事場に活躍している漫画家です。何度か萩にもいらしているらしく、要所要所に彼のノスタルジーが感じられます。小学館、集英社とともに講談社も漫画の売り上げとモーニング娘。がなければ、その経営は成り立たない時代です。

長い手紙になりましたが、漫画を見て萩を「再発見」してくれた友人たちが、今夏、多く萩を訪問してくれそうだというところをご報告したいと思えます。次号を楽しみに待っております。

（調布市 中嶋幹夫）

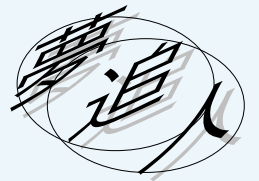


「萩ネットワーク」毎号、楽しみに拝読しております。号を重ねる度に、充実した内容となり、また連載記事もいずれは一冊の本にして頂きたいようなものばかりです。私個人としては、樋口尚樹さんの『幕末維新こぼれ話』が、お気に入りです。

さて、2002年に私の所に来た年賀状で最も多かったのが「20数年ぶりに萩に行きたくなった」という便りでした。

アンノン族を筆頭に「萩・津和野」は小京都としてもてはやされた昭和50年頃に來萩した友人は、我が家だけで100人は下りません。あれから30年近く経って、何故今頃？

それは、同封しました青



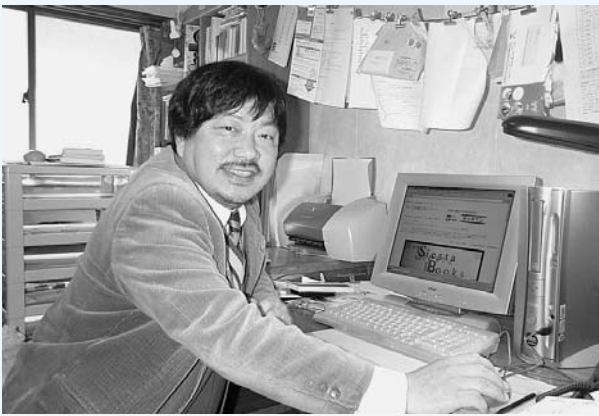
アガリ総合研究所代表取締役 あがり 上里剛士 氏(54歳)

(萩市平安古在住)

昨年12月にCD-ROM書籍「Siesta Books」を出版し、注目された萩の出版社『アガリ総合研究所 書籍編集局』の代表取締役 上里剛士氏(54歳)にお話をお聞きした。

21世紀は シエスタの時代?

昨年末に出版した「Siesta Books」を鍛える「は付属のCDで音楽を選曲しながら読む本。内容は幕末の人物



代表の上里剛士氏、書齋にて

を素材に、自己啓発を促し、かつ、心を癒す一冊です。ユニークな書籍として好評を得、既に初版の2300部が完売しそうな勢いです。Siesta(シエスタ)がラテン語の「昼寝」の意味であることは皆さんもご存知の通り、関連して、西洋の合理主義を否定する「あくせくせずにもっとゆったり生活しましよ」といったような意味も込められています。日本も戦後の復興から60年代の高度経済成長時代にかけて、『企業戦士』のような言葉がもてはやされてきましたが、これから始まる21世紀は、そんなガツガツした時代ではなく、もっと人間らしくゆったりと生きていく、まさにシエスタの時代だと考えています。

水の合う故郷に 6年前に帰郷

6年前に帰郷

私自身も6年前に東京から故郷・萩の地に戻りました。よく理由を聞かれるのですが、やはり幼い頃に阿武川の水を浴び、北浦の空気を吸って育った人間なので、自然と帰りたい気持ちになったのではないかと思います。

現在は萩で唯一の出版コードを持つ出版社として活動しています。27歳の頃、最初の著書「頭脳の鍛え方」を出版。その後、いろんなジャンルで14冊を出版、また、雑誌の仕事も多く、今まで200編以上を執筆してきています。出版業をやるには、やはり東京在住が何かと有利なのですが、幸い、ある程度の実績もできましたし、業界に人脈も出来ました。

またインターネットなどの通信手段が格段に発達し、地方にいて情報が遅れるということも無くなりました。水の合う故郷・萩で、都会と同じレベル以上の仕事をしようと考えた訳なのです。

◇プロフィール
ペンネーム 上杉俊一郎。
1948年生まれ。中学まで萩で育つ。山口高校から早稲田大学に進み中退。駿台予備学校本校講師を5年半務め、その後執筆活動に。1999年、(有)アガリ総合研究所を設立。日本書籍出版協会会員。

「八重子のハミング」

陽 信孝 著

元萩市教育長で金谷天満宮司の陽信孝さんが、アルツハイマー病の奥様と共に歩んだ10年間を綴った著書「雲流る」を、昨年1月に出版されました。自費出版ながら約6000冊が広く全国の方々に読まれ、続編の出版を要望する声が大きくなり、ついに4月下旬「八重子のハミング」が発売されることになりました。

「八重子のハミング」は、時発病。互いに迫り来る死の影を見据えながら、童女となってしまった妻と残された日々を歩む夫。闘病、介護そして夫婦愛を、短歌とともに綴った4000日間の軌跡。夫から妻へ贈る三十一文字のラブレター。これは現代の「智恵子抄」である。



木曜日の五行歌

岩崎千夏

見島在住のイラストレーター岩崎千夏さんが2000年3月から、朝日新聞西部本社版のさんさんネットと関東版の木曜日夕刊マリオンで「五行歌」のイラストを



担当、掲載中。その五行歌集が「木曜日の五行歌」として出版された。また、東京で「岩崎千夏原画展」として絵と五行歌の展覧会が開催されます。

画集「木曜日の五行歌」
発売日 4月20日
出版社 東京堂出版
定価 1600円
展示 岩崎千夏原画展
とき 5月6日(月)〜11日(土)
ところ 東京神田神保町 檜画廊
(03-3291-9364)

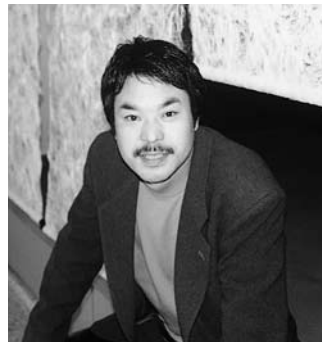
県文化特別功労賞

三輪 休雪氏
(椿東)



卓抜な造形力と個性的な造形感覚で、因襲的な茶陶の世界に新風をもたらし、83年に、重要無形文化財(人間国宝)萩焼保持者に認定。「鬼萩茶碗」は高い評価を得ている。

柳井嗣雄の茶室



現在、県立秋美術館・浦上記念館において、萩市瓦町出身で東京都国立市在住の現代美術家、柳井嗣雄さん制作の茶室「境界一関係の通路として」が展示されています。

畳の代わりに国立市から運んだ土、障子や襖の代わりに麻のカートンというユニークな茶室。

県無形文化財

野坂康起氏
(山田)



江戸時代前期の萩焼に見られた、鉄分を多く含む赤土に木灰を混ぜた素朴な上薬・伊羅保釉を復興させ、線文の豊かな装飾性で、萩焼に新たな息吹を吹き込んだ。

波多野善蔵氏
(堀内)



一部に上薬をかけずに焼き上げ、その部分を鮮やかな赤橙色に発色させる「緋色」技法を創出。従来の萩焼にない独自の作品を多数手がける。

「境界一関係の通路として」

茶室は毎年、一人の芸術家に開放されており柳井さんが6人目。来年2月まで展示されます。

30年東京で生活していますが、帰るたびに昔の萩のイメージが壊されていきます。時の流れで自然に風化するのには仕方ないのですが、ちよつと寂しい。

茶室の内部は東京の生活圏内、外は萩を表現しています。同時に現在と過去という時間的な差異も暗示しています。両者を隔てる麻のカーテンは掛け軸をイメージしています。境界といっても閉ざされたものではなく、隙間だらけで空気や光が行ったり来たりできます。両者の境界線を崩したい、暖

味にしたい、という思いを表現しました。茶室は、内と外が交流しあう優しい空間というイメージで制作しました。

これをきっかけに、萩の方に自分の仕事を見てもらいたい。そして、萩との関わりができれば、お互いが交流できることを企画したいと考えています。萩出身で外で活動している者ならではの企画ができたらと思っています。

プロフィール
昭和28年生まれ。瓦町出身。萩高を卒業後、東京の創形美術学校版画科に進学。紙素材を中心として「物質と生命の記憶」をテーマに、幅広い創作活動を展開している。東京都国立市在住。

山口県立秋美術館・浦上記念館だより

北澤美術館所蔵

アール・ヌーヴオーガラ
ス名品展

6月2日(日)まで

19世紀末に花開き、わずか数十年で消えていったアール・ヌーヴオー。その優美なガラス工芸の名品を、定評ある北澤美術館のコレクションから選ばれたエミール・ガレなど約140点を紹介。
観覧料 一般1000円、学生800円



フランスの薔薇



藻魚台花形ランプ

オリエントの輝くうつわ

1ガラス・金銀器・ラスタール彩陶器
6月8日(土)〜7月14日(日)

世界中に影響を与えたオリエントの工芸技術に焦点をあて、紀元前から13・14世紀にかけてのガラス器、金銀器、ラスタール彩陶器など、「輝くうつわ」約100点を一堂に展示。
観覧料 一般900円、学生700円



円形切子碗 6世紀

平常展示

●浮世絵

清長・歌麿・栄之

6月8日〜7月14日

●東洋陶磁

漢代の名器

6月8日〜9月1日

平常展示

●浮世絵

広重一初代・二代・三代

5月6日まで

源平の武者絵

5月8日〜6月2日

●東洋陶磁

6月2日ま

開館時間 午前9時〜午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日

問い合わせ 山口県立

萩美術館・浦上記念館

(0838・24・2400)

情報アラカルト

北海道

■岡田裕作陶展

萩焼作家・岡田裕の作品が展示されます。

とき 5月9日(木)～14日(火)

ところ 札幌市中央区 札幌東急

■守繁栄徹・徹 父子展

萩焼作家・守繁栄徹・徹親子の作品が展示されます。

とき 5月23日(木)～29日(水)

ところ 札幌市 丸井 今井百貨
店内美術画廊

東北地区

■波多野善蔵還暦展

萩焼作家・波多野善蔵の作品が展示されます。

とき 6月5日(水)～10日(月)

ところ 青森 松木屋

関東地区

■秋光塩学院同窓会関東支部

秋光塩学院関東支部の同窓会を次のとおり開催します。

とき 5月26日(日) 午前11時

5

ところ 杉並区高円寺 メルセス会修道院

■現代陶芸 雪月花 三輪和彦ほか三人展(仮)

萩焼作家・三輪和彦らの作品が展示されます。

とき 7月2日(火)～7日(日)

ところ 東京銀座 清月堂画廊

■花器「まどろみ」展

萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。

とき 6月4日(火)～10日(月)

ところ 東京都日本橋 三越

■大屋窯の磁器展

萩焼作家・浜中月村など大屋窯の作品が展示されます。

とき 5月1日(水)～7日(火)

ところ 東京都立川市 高島屋立川店 マビエスショップ

北陸・東海地区

■東海指月会総会

東海指月会総会を次のとおり開催します。

とき 7月7日(日) 正午～

ところ 名古屋市中村区 名鉄グランドホテル

■「白き地の詩」展

萩焼作家・三輪和彦の作品が展示されます。

とき 5月29日(水)～6月4日(火)

ところ 名古屋 松坂屋

関西地区

■関西からたち会総会

からたち会関西支部の総会を次のとおり開催します。

とき 6月8日(土) 午後6時

ところ 大阪北区兔我野町 民芸茶屋 豆狸

■たちばな会関西支部総会

たちばな会関西支部の総会を次のとおり開催します。

とき 6月9日(日) 正午～

ところ 大阪府 吹田市江の木町 ホテルグイトウ

■関西山口県同郷会

関西山口県同郷会を次のとおり開催します。

とき 6月22日(土) 午前10時

ところ 大阪府都島区 太閤園3階 ダイヤモンドホール

中国地区

■たちばな会・からたち会広島支部総会

たちばな会・からたち会広島支部総会を次のとおり開催します。

とき 7月13日(土) 午後6時

30分

ところ 広島市南区 ホテルセンチュリー広島21

■波多野善蔵還暦展

萩焼作家・波多野善蔵の作品が展示されます。

とき 5月22日(水)～28日(火)

ところ 鳥取県米子市 米子高島屋

■大屋窯の磁器展

萩焼作家・浜中月村など大屋窯の作品が展示されます。

とき 7月5日(金)～21日(日)

ところ 鳥根県益田市西平原町 草花舎

山口県関係

■毛利博物館企画展「端午」

豊臣秀頼下賜の童具足「朝顔小具足」を中心とした毛利家伝統の「端午飾り」ほか、毛利家に伝わる甲冑・刀剣などの武具を展示します。

とき 6月2日(日) まで

ところ 防府市多々良 毛利博物館

■第25回伝統工芸新作展

日本工芸会山口支部会員53名の作品が展示されます。

とき 6月7日(金)～16日(日) まで

ところ 山口県立美術館

入場料 一般・学生 300円

■第25回伝統工芸新作展

日本工芸会山口支部会員53名の作品が展示されます。

とき 6月19日(水)～23日(日) まで

ところ 下関大丸

入場料 無料

■岡野芳子・花と人形「夢遊び」

岡野芳子のアートフラワー、アート盆栽、創作人形、萩人形約200点を展示します。

とき 5月8日(水)～12日(日) まで

ところ 山口市 クリエイティブスペース 赤れんが

問い合わせ 岡野芳子

(0838-22-3178)

■ベアティル・ベアソン作陶展

萩焼作家・ベアティル・ベアソンの作品が展示されます。

とき 6月26日(水)～7月2日(火) まで

ところ 下関大丸美術館

萩市関係

■萩工業からたち会総会

からたち会の総会を次のとおり開催します。

とき 5月11日(土) 午後6時

30分

ところ 萩工業高校体育館

■秋高同窓会八八会

秋高同窓会八八会を次のとおり開催します。

とき 8月8日(木) 午後7時

ところ 萩高等学校体育館

■見島島びらぎ&ふるさとまつり 2002

北長門海岸国定公園の見島でふるさとまつりが開催されます。

とき 5月3日(祝) 午前9時40分

ところ 見島ダム周辺

※雨天時は見島小学校

催し 見島味自慢コーナー、特産品即売、大風あげ・綱引き大会、もちまきなど

問い合わせ 見島観光協会 (0838・233・3311)

九州地区

九州指月会

九州指月会を次のとおり開催します。

とき 7月14日(日) 正午

ところ 福岡市中央区天神 平和楼

■三輪休雪・龍作・和彦茶陶展

萩焼作家・三輪休雪、龍作、和彦の作品が展示されます。

とき 6月5日(水)～11日(火) ところ 熊本市 熊本鶴屋

出版情報

■「続・田中助一先生遺稿集」萩の郷土史雑話

萩市郷土博物館が、昨年2月に発行した「田中助一先生遺稿集」

幕末維新・萩の人びと」の続編として、新たに郷土史家・故田中助一氏の未発表原稿及び講演原稿の一部をまとめたものを発刊。

遺稿集続編は「萩の郷土史雑話」の副題で、「堀内今昔」「越ヶ浜風土記」「大和路に吉田松陰の足跡をたどる」「熊谷家のピアノ」など十二章からなる。500部の限定版。

A5判、96ページ。定価 1000円

問い合わせ 萩市郷土博物館 (0838・255・6447)

■「高杉晋作」一坂太郎著

「維新のヒーロー」ともて囃される晋作の内面に迫る本格評伝。今まで知り得なかった、新しい高杉晋作像が読める。

新書判、240ページ。定価 700円(税別)

出版社 文芸春秋

■「郷土の光覚者 燦々」田村幸志郎著

県文化連盟会長の田村幸志郎さんが江戸・明治時代の知られざる学者や志士ら18人の活躍を描いたもの。村田清風、山尾庸一、山田顯義など、多大な功績を残しながら忘れ去られていった郷土人を知ることができる。

B6判、383ページ。定価 1500円(税込)

問い合わせ 田村幸志郎 (083・924・3320)

■「戊辰怨念の深層」畑 敬之助

著 会津の人々の潜在的感情としての長州への怨念を史料から検証し、会津と萩の建設的な明るい未来のために「怨念」をときひらいている。

192ページ。定価 1200円(税別)

出版社 歴史春秋出版株式会社 (0242・266・5567)

テレビ情報

■「NHKのご自慢」(NHK総合テレビ)

萩市制70周年記念行事のひとつで、5月19日萩市民館で行われる公開録画の放送。放映予定日 6月9日(日) 午後0時15分～1時

■「素敵な宇宙船地球号」アクアポニックス

魚と野菜を一緒に育てる(仮題) (テレビ朝日)

萩市出身のフォトジャーナリス

ト・演出家の門田修さんが演出された作品です。放映予定日 5月12日(日) 午後11時

■「ナビゲーター21」萩往還の春(山口放送)

萩焼の若手作家、地ビール「ちよんまげ」に情熱を傾ける人たち、ホームページ作成に取り組む若者たち、それぞれの夢と活動を追う。放映日 5月4日(土) 午前10時～10時30分

萩・文学散歩

吉屋信子「安宅家の人々」

今回は、両親が萩の出身であり、萩の城下町が舞台になった、吉屋信子の「安宅家の人々」です。

「萩に多いものは夏蜜柑の樹のほかに、明治維新の偉人の旧宅と寺院である」

吉屋信子は新潟県生まれ、少女期を栃木県で過ごしているが、両親は萩の出身。彼女は関東大震災の翌年、大正13年の1月から7月までの一時期、下関で暮らしている。

吉屋信子という作家は今日さほど話題にのぼることはありませんが、大正5年から数年間「少女画報」に連載した「花物語」によって人気作家となり、「女の友情」「良人の貞操」などで婦人層から絶大な支持を得て、昭和27年に「鬼火」で日本女流文学賞、晩年に「徳川の夫人たち」「女人平家」等の歴史小説を残すなど、終始女性の立場に立った作品を発表しつづけてきた。昭和48年没。

「安宅家の人々」は昭和28年8月から毎日新聞に連載されたものです。無垢な魂を持つ知的障害者の夫を健気に支え、ひとりで養豚場経営に汗を流す妻。安宅家の平穩な

生活は、事業に失敗して転がり込んだ夫の弟夫婦によって破られる。軽薄才子の彼は、ひそかに財産を狙い兄をそそのかす。さらに、優しく清純な義妹に、夫がほのかな恋心を抱いていると知った妻の驚愕と苦悩。二人の女性の愛をめぐる葛藤。純粹さゆえに傷つけあわざるをえない男女の姿を通して幸せの意味を問いかける。

一方、傷心を癒そうと父の住む萩を訪れた娘をいたわる父親の心配りが、萩の城下町や秋芳洞を舞台に語られ、二人の女性が和解し、助け合って生きようとする結末と共に清々しい感動を呼びます。

また、知的障害者を正面から取り上げた作品としても極めて早い時期のものでその点でも意義深い作品です。

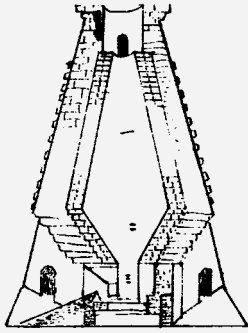
作品の舞台となった萩城下については、「萩に多いものは夏蜜柑の樹のほかに、明治維新の偉人の旧宅と寺院である」と語られている。

幕末の科学者中嶋治平(10)

製鉄と中嶋治平

中嶋治平は、文政6年(1823)萩藩の朝鮮通詞中嶋三郎右衛門正貞の長男として萩城下浜崎新町に生まれました。治平34歳の安政3年(1856)父三郎右衛門の勧めによって藩の許可を得て、語学・洋学を修得するため、長崎に遊学することになりました。この長崎遊学の意思決定は、嘉永6年(1853)アメリカ艦隊の浦賀来航が契機となっております。治平父子は、一朝鮮通詞に甘んじることなく、これからは西洋に対する見聞を深め、西洋の学問を究めなければならぬことを痛感したのでした。

長崎では、治平は朝鮮語を対馬藩の朝鮮通詞中村喜一郎、オランダ語を大通詞名村八右衛門に師事し修めました。また、分析術(理化学)を長崎海軍伝習所のオランダ医官ボンベ、製鉄を長崎製鉄所の主任技師ハルデスから学びました。長崎製鉄所は、長崎出島の対岸飽ノ浦に安政4年起工され、治平の長崎滞在中はちょうど建設の最中でした。治平にとって、建設中の製



接セリ考スハニ
最上ニアルハ
幾上ニ放テ之ヲ
ハ三箇ノ中ニ
長クメ通常講

「製鉄局略稿」に描かれた高炉図

鉄所を実際に見聞できたのは、理論だけでなく、具体的に製鉄所建設の工程や技術を修得する上で、大いに役立ったに違いありません。治平は、ハルデスの著作「製鉄法略解」を借用し、「製鉄局略稿」という名称で翻訳しました。この翻訳書は、加筆や訂正箇所が多く見られ、専門用語が頻出する原書の翻訳に悪戦苦闘している様子うかがえます。「製鉄局略稿」は、安政6年中嶋治平が長崎から帰国後、すぐに藩に提出されるとともに、治平は製鉄局開設の必要性を藩に建白しました。

建白書の中で治平は、永久に破砕しない鉄製品を製造するには、まず高炉を築造し、鉄鉱石の不純物を取り除き純鉄をつくる必要があります。その純鉄を再度溶解し、鉄製砲や蒸気機械、鍋釜などの日常品までも製造すべきだと提言しました。翌年にも、治平は高炉で溶解した純鉄でもって西洋式小銃を製造し、他国へも販売すれば利益をもたらすと、製鉄局設立の必要性を2度にわたって藩に建言しています。このように、治平は製鉄局において軍需品から生活用品に至るまでの製造を視野に入れ、その生産は藩の利益にもつながると考えていたのでした。

文久2年(1862)1月、治平は朝鮮通詞の業務で父とともに、先大津宰判大浦(現在、大津郡油谷町)へ出張した際に、付近の山野を探索し、掛淵から大浦までの12kmの連山がごとく鉄鉱石であることを藩に報告しています。さらに翌文久3年には、アメリカ軍艦の報

復攻撃によって、関門海峡に沈没した壬戌丸の引き揚げに成功した際に、同艦の蒸気機関の破損が甚だしいので、これを製鉄局の練鉄用の機械につくり替えるように建言しました。と同時に銅製砲の鑄造は費用がかかるので、鉄製砲とすべきことも上申しています。このように、治平は事あるごとに製鉄局開設を藩に訴えてきました。

元治元年(1864)1月、執拗なまでの提言が実つて、治平は「製鉄場御用掛」を命ぜられ、防長両国の鉄石等を調査するため、北條源蔵と村田蔵六(大村益次郎)を伴って、阿武・佐波・玖珂・都濃・吉敷各郡に出張し、製鉄局開設に向けての準備が着々と進められていきました。この年5月、治平念願の製鉄局は「亀ヶ瀬製鉄場」として、萩城下近郊の川上村の阿武川畔に開設が命ぜられます。しかし、この製鉄場は史料の制約からその実態を明らかにすることができないばかりか、跡地はセンメト工場になっており、その遺構も確認できない状況にあります。ただ、中嶋家には製鉄場の高炉などの建造に使用されたと思われる煉瓦片が残されており、それには治平の自筆で、煉瓦の長さ・幅・厚さの寸法とともに、「奈古天神山堪火石」と墨書きされ、製鉄局設立に賭けた治平の思いを今に伝える唯一の遺品となっております。

萩市郷土博物館 樋口尚樹

Topics

ルイ・ヴィトン氏来萩
LOUIS VUITTON



婦人誌「家庭画報」の市内ロケのため、世界的なバッグのブランドであるルイ・ヴィトンの5代目オーナーであるパトリック・ルイ・ヴィトン氏と服飾評論家大内順子氏が4月11日～13日にかけて来萩されました。

萩では三輪龍作氏のアトリエ、菊屋横町、菊屋家、ギャラリー彩陶庵、堀内鍵曲などで撮影が行われました。

ルイ・ヴィトン氏は笠山から見た海を「ノルマンディのようだ」と、とても感激されていました。

萩関連記事は「家庭画報」の7月号(6月1日発売)に掲載される予定。